

令和3年度ぐんまシチズンシップ・アカデミー（第1回）

アンケート自由記入欄まとめ

<議員を身近に感じることができた>

- ・ 政治に今まであまり興味を持っていなかったが、議員さんの活動を深く知ることが出来て選挙に行ったりホームページを調べてみようと思うようになった。県議会ではより県民の意見を反映させようと、議員さんが臨機応変に問題に対応している事が知れたと思う。とても楽しんで質疑応答ができ、興味が深まったので、来年も機会があれば是非参加してみたいと思った。
- ・ 県議員の方とお話しする機会など滅多にないので貴重な体験でした。特にこちらが一方的にお伝えするのではなく意見を聞かせていただけるのが楽しく勉強になります。私は県外出身なので群馬県のことには正直そこまでの関心がなかったのですが、今回のアカデミーを受けたことでしっかり注目しようという気持ちになりました。またぜひ参加したいです。
- ・ 意見交換の時間が思ったよりも短く、自分の意見や質問を全て伝えることはできなかったが、議員の方から友好的な態度で接していただき、あまり緊張せずに話すことができた。
議会や議員と聞くと堅いイメージがあったが、今回の一般質問の視聴や意見交換を通して、もっと政治を身近なものとして感じることができた。
- ・ 今回、参加して実際に話を聞いたり話させていただいたことで、今まで遠いように感じていた議員さん方を身近に感じることが出来た。
一般質問では、私たちの近くで実際に起きている問題を専門家の方に聞いて解決させようとする議員さんの姿勢を見ることが出来て、頼もしく感じた。
意見交換では、私たち大学生の質問や意見に快く真摯に答えてくださり、私にとって実りのある時間を過ごすことが出来た。
- ・ このような機会があり、議会さんとの交流で政治が身近に感じることができました。また、議会の中で一人に対しての持ち時間があるなど知らなかったので、勉強になりました。
- ・ 今まで接点も無く、どこか遠いように感じていた議員の方を身近に感じることが出来る貴重な機会でした。

- ・ 人生で初めて県議会の生放送を視聴したが、興味深い内容が数多くあり非常に勉強になった。
Zoomによる意見交換の際も、2人の議員の方に対してとても意見を伝えやすく議会が身近に感じられた。
今回のぐんまシチズンシップ・アカデミーに参加してよかったと感じている。

<政治に対する意識が変わった>

- ・ 自分の知識が浅はかであり、知らないことがたくさんあると実感した。知っていたら多くの疑問が生まれ、質問も積極的にできていただろうと考えたため、もっと政治について知識を身につけてから参加するべきであったと思った。
選挙権をもっており、選挙に参加できる状況にあるにも関わらず、政治について知っていることが少なすぎるため、もっと関心をもち、積極的に参加していきたいと思った。また、この事業に参加したことで、政治についてもっと知りたいと思うようになったため、このような県議会議員の方と接する機会の重要性を感じた。
- ・ コロナウイルスという大きな課題を話し合う上で、さまざまな意見があり、議員の方の意見が一致することも難しい中で、県民全員が納得できるような政策を考えることは、とても難しいことであると感じた。また、一人一人の立場・状況は違うため、満足できる人もいれば、できない人も出てきてしまうこともあると思うが、個別性を考えながらより良い政策について考えているところがとても興味深いと思った。

<その他>

- ・ 事前に一般質問の発言通告書を頂けたので、それを見て学生がどちらの県議員さんのグループに入るか希望を出せると良いと思いました。学生側も興味関心のある話題で意見交換をした方が双方に実りがあると思います。
- ・ 交流会の時、テーマを決めないのも様々なことを話せるため良いが、決めてあれば共通のことに関して互いの考えの違いが出て面白いかなと思いました。